

至中しみん

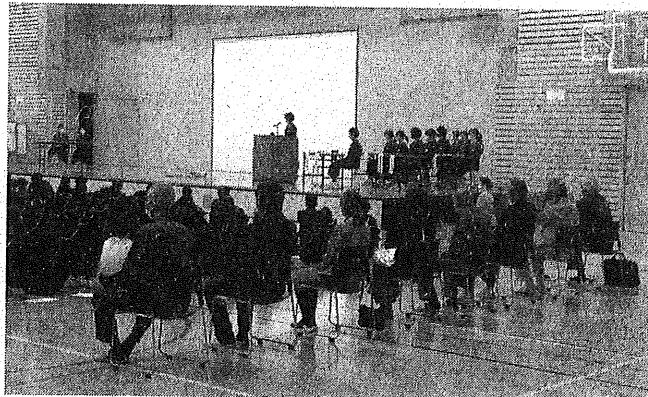
校訓：自主・誠実・根性

福井市至民中学校
学校だより 第7号
令和4年12月8日
TEL(0776)35-3840 FAX(0776)35-8012
URL <http://www.fukui-city.ed.jp/shimin-j/>

○後期の生徒総会が開かれました（11月15日）

後期の中央委員会（クラスター長、副クラスター長8人で構成）は、「有言実行」をスローガンとして、卒業生からずっと継続している校則改正に向けての活動を中心に行っていきます。

今回の生徒総会は、家庭・地域・学校協議会委員の方々に参観していただきました。



スローガン

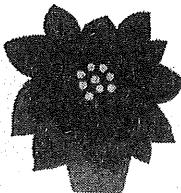
有言実行

～みんなの意見を尊重する～

○秋季新人大会の結果

福井地区秋季新人総合競技大会

| | | | | |
|------------------|------|----------|-------|--------|
| ・女子バレー部 | 第1位 | 低学年シングルス | 第2位 | 濱田 侑里 |
| ・男子バレー部 | 第2位 | 第3位 | 中村 優来 | |
| ・女子卓球部 | 個人の部 | 低学年シングルス | 第2位 | 濱田 侑里 |
| ・男子バドミントン部 | 団体の部 | 第3位 | 岩元 哉汰 | |
| | 個人の部 | シングルス | 第3位 | 五十嵐 瑛翔 |
| ・女子バドミントン部 | 団体の部 | ダブルス | 第3位 | 中村 風吹 |
| ・剣道部 | 男子団体 | 第3位 | | |
| | 個人の部 | 第3位 | | |
| 福井県中学校秋季新人総合競技大会 | | 第1学年 | 第3位 | 角 誠之介 |
| ・女子バレー部 | | 第2位 | | |



○公民館まつり（11月6日） 吹奏楽部が出演しました。



○全国学力・学習状況調査の結果から その2

学習状況

自己の捉え 自己肯定感を育む取組やキャリア教育の充実を継続していきます。

| | 本校 | 市 | 全国 |
|----------------------------|------|------|------|
| 自分には、よいところがあると思う。 | 43.7 | 35.4 | 36.0 |
| 将来の夢や目標を持っている。 | 40.0 | 38.2 | 39.8 |
| 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。 | 36.3 | 38.9 | 36.8 |

人との関わり 教育活動全体を通して道徳教育や人権教育に取り組み、いじめは絶対に許さるものではないことを示していきます。

| | 本校 | 市 | 全国 |
|-------------------------------------|------|------|------|
| 人が困っているときは、進んで助けている。 | 48.1 | 46.4 | 40.6 |
| いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。 | 80.0 | 85.1 | 82.6 |
| 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。 | 47.4 | 36.6 | 32.5 |

主体的・対話的で深い学び 相手意識を持ち、目的や場面、状況などを踏まえて、根拠を示して発表する機会を確保していきます。

| | 本校 | 市 | 全国 |
|--|------|------|------|
| 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。 | 37.8 | 31.0 | 31.2 |
| 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。 | 51.9 | 40.0 | 34.1 |
| 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた。 | 17.8 | 21.6 | 22.5 |

家庭での生活 帰宅後の時間の使い方やメディアとのつきあい方について、自分事として考えられるように取り組みます。

| | 本校 | 市 | 全国 |
|---|------|------|------|
| 家で自分で計画を立てて勉強をしている。(授業の予習や復習を含む) | 8.1 | 11.1 | 15.4 |
| 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束を守っている。 | 25.2 | 28.8 | 32.2 |

地域との関わり 地域のよきを実感したり地域社会に参画したりする取組を継続していきます。

| | 本校 | 市 | 全国 |
|-------------------------------|------|------|------|
| 今住んでいる地域の行事に参加している。 | 18.5 | 17.6 | 14.3 |
| 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。 | 12.6 | 11.6 | 11.1 |

ICTを活用した学習

ICT機器の活用頻度は、本校のみならず、福井市全体が国を下回っていました。授業でのICT活用は効率的・効果的な場合がありますので、その機会を増やし授業改善を図ります。様々な使い方を試しながら、授業のねらいに迫る活用を考えていきます。

○ふくい理数グランプリ 最優秀賞

県内で最もすばらしい賞に輝きました。

11月13日(日) 福井新聞より



ふくい理数グランプリ中学部門で最優秀賞に輝いた至民中「ド・モルガン」のメンバー 坂井市の県教育総合研究所

※カラー版は、HPに掲載しております。